



平成30年
7月号



発行 公益財団法人
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市茗荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者 泉森 由貴

「田原の仲介者」

館長 泉森 由貴
いずもり よしたか

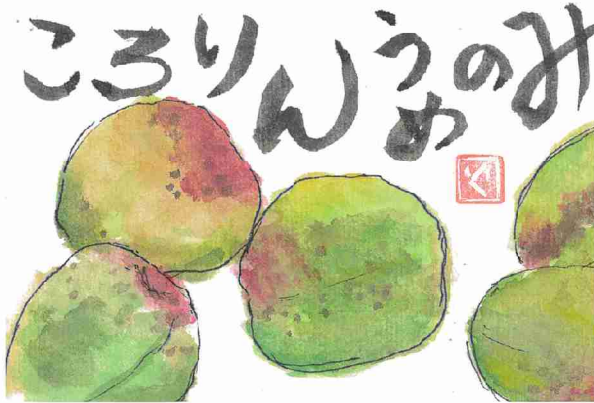
梅の季節です。梅好きが高じて今年は自分で梅干しを漬けてみることにしました。木から青梅を摘み取る時の桃のような甘い香り。塩もみのあとの酸っぱい香り。塩もみの紫蘇の良い香り。作業の工程にもそんな楽しみを感じ、後は土用干しの日を待つだけです。

さて、私はここで仕事をしていて人の顔がほころぶ瞬間を何度も目にすることがあります。それはお互いの距離感が縮まった時の笑顔です。具体的には同級生、友人、そして家族、親戚。今話している相手との間に心を許せる人の名前がでることで、急に仲間意識が芽生えるような感覚があります。よそよそしさがなくなり、扉が開くようなこの瞬間が心地よく、開放的に感じられます。地域の情報や講座のヒントに繋がることが多い気がします。私はそんな時、自身がこの地で育ったかのような錯覚に陥ることがあります。暮らすように生きる、地域に息づく仕事。田原が好きだからできることがあるのです。

ところで、皆さんはインタープリターという言葉をご存じですか。直訳すると仲介者、通訳者という意味です。ヨーロッパで広く使われ出した言葉で、特に自然の解説

や関わり方を紹介する人物を指す単語です。私は公民館職員はそういった仕事の側面を持つていると思っています。田原公民館の講座の受講生は市街地からのリピーターの方がたくさんおられ、それぞれにこの地域の魅力を感じて足を運んでくださいます。時には泊まりを体験してみたい、季節を選んで住んでみたいと仰る方も聞かれるようになりました。そんなたくさんの方の田原ファンを増やすには私達職員のもつフィルターを通して、より田原をしっかりと感じてほしいと思うのです。結果どんな印象になるのかも仲介者であるインタープリターの腕次第というわけです。自然や景色だけに魅力があるわけではありません。前述の暮らしのなかから生まれる会話。それを含めた地域に生きていく追体験を提供すること。それがひとつの理想型であると思います。

まるまるとした梅の実を手にして、その向こう側にある田舎暮らしを感じています。



「幻のロープウェイの軌跡を追って」に参加して

奈良安全索道について

受講生 小川 敏行さん

貴公民館主催の講座に参加させて頂き大変喜んでいました。有り難う御座いました。写真に写っていた方・開通式の招待状を貰った方と天満駅の駅長のご子息・お孫さんのお話で、索道のことがよく分かりました。東山中と国中を分断する鉢伏峠の難所の往来に通行者が難渋した生々しいお話をお聞きし、当時のご苦労に胸が痛くなりました。

京終／田原間を最短距離での索道開通が、大量物資の短時間輸送を可能にし、東山中の産業活性化を即し、その波及効果の大きさは計り知れません。百年前、奈良安全索道を開設した先人の叡智とご苦労に感動しました。

技術革新（生産方法・トラック）に抗えず、僅か三十余年で使命を終えたが両地間の往来に多大な利便を齎したことが分かりました。

大雨の中、泉森館長・職員の皆さんと思いを語られたご三方には、大変なお世話になり感謝しております。有り難う御座いました。



思い出を語る語りべの方々



当時の面影を残す駅跡

田原まち創り講座「灯りのオブジェ」
今年も募集します！

田原の新しい名物になることを目指して2年前から竹のスタードーム作りを地域の皆さんに呼びかけて実施しています。

今年も8月11日（土）に田原やすまろグ

ラウンドで行われる田原地区納涼盆踊り大会に向けて、次の日程で実施予定です。

①7月13日（金）13時半～竹を切り出す作業。竹林へ出向き、建材を用意します。

②7月20日（金）13時半～長さを揃え、ポイントを取って穴を空ける工程です。

③8月10日（金）13時半～現場でドーム状に竹を組み、灯りをセットする工程です。

以上3回ともに自由入場でどなたでも参加OKです。グラウンド中央で七色に輝く星のオブジェ。作る喜びを感じてみませんか。

皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加をお待ちしています。



組み立ての様子



今年も一緒にどうぞ

親子なかよし
ザリガニ釣り体験

開催日：7月21日（土）

時間：10時～12時

内容：市街地ではほとんど見かけることがなくなったザリガニ。スルメで釣り上げるあの体験をここ田原で感じてみませんか。親子で挑戦してみましょう。

対象：奈良市在住・在学の小学生と保護者15組

※切：7月10日（火）



取材：中北 賢
写真：北森 照子
(田原連絡所職員)

第3回目は「奈良県ヘリポート」です。
奈良県唯一の空の玄関口です。

梅雨の中休みの午後「奈良県ヘリポート」所長の藤山清志さんを訪ねました。▼ここはどんな施設ですか。●名称は奈良県ヘリポートで設置者及び管理者は奈良県です。所在地は奈良市菩提山町ですが事務所は矢田原町です。北緯三四度三九分二三秒東経一三五度五三分五秒で標高は四五三・五メートルあります。総面積は九五、五〇〇平方メートルです。種類としては陸上ヘリポート公共用と非公共用がありますがこの施設は公共用となります。非公共用は特定者のみのヘリポートで他には利用出来ませんが、ここは公共用なので民間のどこの会社のヘリコプターも利用出来ます。先日も個人の方が利用されました。もちろん使用料がかかります。▼管制はしておられますか。●駐機場は五ヶ所有ありますが、管制そのものはやっていないのですがどの位置に駐機して下さいといった調整を行っています。▼いつ出来ましたか。●平成一〇年十二月十二日に共用開始したので、今年で二〇年になります。▼運用時間を教えて下さい。●午前七時から午後八時です。有視界飛行です。基本昼間の運用になり騒音の問題等で離陸や着陸の方向が決められています。▼利



用者はどのような方ですか。●今常駐されているのは、警察の警察航空隊、消防の防災航空隊、アカギヘリコプター株式会社です。ドクターヘリは常駐していませんが、事故現場などで患者を乗せ、ここを中継地点として救急車で病院に、また逆の場合でこれまで救急車に来て病院にということがあります。個人使用ができるヘリポートになっています。▼施設の見学は出来ますか。●上の展望は普段は安全のため施錠していますので事務所に声をかけていただけたら団体・個人どなたでも見学してもらえます。▼全国でどのくらいのヘリポートがありますか。●十九ヶ所です。内四ヶ所は北海道です。▼職員は何人でしょうか。●私も入れて職員は七人です。▼田原の好きなところを教えてください。●四月に赴任してから田原をゆっくり歩いた事がないですが、また直接歩きたいなと思います。車で走っているだけでの印象ではありませんが、里山、田園風景に心がなごみます。教育大学からわずか十数分で違う風景と出会え、いい意味の別世界です。自然が豊かな山里で心落ち着くなどと思います。冬の自然の厳しさはまだ知らないですが。▼今後の展望を教えてください。●防災拠点として南部にもう一ヶ所という構想も有りますが、これからこのヘリポートを安全に使っていただけるように維持管理していきたいです。▼帰りに屋上の展望を案内して頂きました。綺麗に整備されたヘリポートと周辺の景色がとても素晴らしかったです。八月一日に公民館の講座「夏休み探検隊！ヘリポートってどんなところ？」でお世話になりますのでよろしくお願ひします。本日はありがとうございました。



7月の公民館行事とその他のお知らせ

- 11日（水）第3回 チャレンジ和太鼓
- 13日（金）第1回 田原まち創り講座～灯りのオブジェ～
- 18日（水）第3回 プチ田舎暮らし・田原 一大人の稲作～
- 19日（木）自主G代表者会議 こーみんかん・ふれんず
- 20日（金）第2回 田原まち創り講座～灯りのオブジェ～
- 21日（土）親子なかよし ザリガニ釣り体験
- 25日（水）第4回 チャレンジ和太鼓
- 27日（金）第3回 老春塾
- 28日（土）第2回 TAWARA キッズ 17日は休館日です



都祁保健センターよりお知らせ
保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

- 日時：7月26日（木）午前10時30分～12時
- 内容：妊娠中の過ごし方、乳幼児の発育発達（体重・身長測定）、育児相談
- 持ち物：母子健康手帳
- 申込：不要
- 場所：田原公民館
- 大人の健康相談
- 日時：7月26日（木）午後1時30分～4時
- 内容：保健師による健康相談
- 申込期日：前日まで
- 場所：田原公民館

	特定健康診査	胃がん・肺がん・ 大腸がん検診	肝炎ウイルス		乳がん検診	子宮頸がん検診
日時	8月6日（月）・7日（火）・8日（水） 受付時間 午前8：30～10：00			日時	8月24日（金） 受付時間 午後1：30～3：00	
対象者	・国民健康保険加入者 の方 ・40歳～74歳の方	平成31年3月末時点で 40歳以上の方	平成31年3月末 時点で40歳の方	対象者	40歳以上の偶数年齢に なる女性 （平成31年3月末現在）	20歳以上の偶数年齢に なる女性 （平成31年3月末現在）
費用	500円 眼底検査は120円追加	胃がん1,000円 肺がん500円（喀痰検 査は600円追加） 大腸がん1,000円	無料	費用	2,000円	2,000円
				申込期日	8月3日（金）まで	
申込期日	7月20日（金）まで			場所・問合せ・申込み：奈良市都祁保健センター TEL0743-82-0341		